

白鷹町誕生七十周年記念

白鷹町の あゆみ



- ① 白鷹町誕生祝賀パレード（蚕桑）
- ② 羽越水害（鮎貝）
- ③ 武田電気店（荒砥）



令和6年 9月13日（金）～ 12月22日（日）
9:00～17:00 金・土・日曜日 開館

観覧料 一般200円（常設展含む）、中学生以下無料、団体100円（10人以上）



あゆみしる
白鷹町歴史民俗資料館

昭和29年10月1日、蚕桑・鮎貝・白鷹・十王・東根村と荒砥町が合併して白鷹町が誕生しました（針生地区は翌年に朝日町から編入）。それから70年、生活や交通、災害などから町のあゆみを紹介します。

また、町誕生を祝った記念年に制作した白鷹音頭や白鷹町交響楽など町を盛り上げた音楽もお聴きください。



- ①「町村合併(促進法)一途」
- ②「町村合併申請書」
- ③山形県町村合併計画ポスター
- ④白鷹町水道竣工記念猪口
- ⑤レコード「白鷹音頭」町誕生25周年記念
- ⑥投票箱

イベント

白鷹町の地形ができるまで



Em2を使い川の流れを再現

川の流れを再現する装置を使って、白鷹町の地形や最上川の水害などを紹介します。

講師 高橋 拓 氏

(地域文化資源活用工房ロフト、立命館大学
環太平洋文明研究センター客員協力研究員)

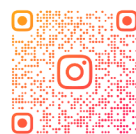
機材 Em2 (リトルリバー・リサーチ&デザインジャパン)

両日とも申込不要・無料

9月14日(土) 10:00 ~ 15:00 会場: あゆみしる館内

15日(日) 10:00 ~ 15:00 会場: 地域交流広場
(ファミリーマート白鷹さくらの店 南側広場)

15日は町内開催のマルシェ
「ふだふだ市」に出展します



マルシェ
公式情報

@SHIRATAKA_AMCM.2023

展示

最上川に沈んだ小判

天保元年(1830)、荒砥の清水屋に向かう途中の飛脚が落とした小判を公開します。

11月2日(土)、3日(日)
9:00 ~ 17:00



文政小判



二分金・二朱銀

白鷹町歴史民俗資料館 あゆみしる

山形県西置賜郡白鷹町大字十王2558-1

0238-88-7160 (金・土・日曜日のみ)

*開館日以外の連絡は教育委員会へ 0238-85-6146

